

通巻 630 号

紅 葉 坂

# 教会だより

2024 年 1 月 NO.4  
横浜市西区宮崎町 1  
日本キリスト教団  
紅 葉 坂 教 会  
牧 師 荒 井 仁

説教

## 「神の独り子」

荒 井 仁

ヨハネによる福音書

3 章 16 節～21 節

クリスマス、おめでとうござい  
ます。

クリスマスと言うとクリスマス  
プレゼントを思い浮かべる人が多  
いと思います。このプレゼントは単  
なる「物」ではありません。贈って  
くれる人の愛情のしるしです。

2 千年前に神様はこの地上に、す  
べての人に向けたクリスマスプレ  
ゼントを贈ってくださいました。そ  
れがイエス様です。イエス様も最初  
は普通の赤ちゃんでした。他の子ど  
もたちと同じように育って、  
大きくなっていきました。ですか

ら最初は、このイエス様が特別なプ  
レゼントだとは、誰も気づかなかつ  
たようです。ところが大人になった  
イエス様は、ある日家を出て神様の  
望まれる働きを始めました。イエス  
様がみんなに届けたのは、目に見え  
ない神様の優しさでした。そして今  
まで出会ったことのない人とのつ  
ながりも与えられて、他の人たちと  
一緒に生きる心も届けられました。

イエス様を通してたくさんの人  
たちが神様の愛、神様の優しさをプ  
レゼントされて、だんだんと気付い  
たことがあります。それは、この  
イエス様こそ神様からのプレゼン  
トで、このイエス様が話してくれ  
たこと、してくれたいことが、神様の思  
いをすべて表している。イエス様に  
は神様の愛がぎゅー詰まってい  
て、それが私たちに届けられた。神  
様はイエス様を贈ってくださいた  
ほどに、私たちを愛して下さった

そのことに皆は気付きました。です  
からクリスマスは神様からすべて  
の人にプレゼントが贈られた嬉し  
い日となりました。

先ほど読まれた聖書の中に「永遠  
の命」という言葉が出て来ます。こ  
れは天国に行つて神様といつまで  
も生きられること、という答え方が  
あります。終わりのない命と言うこ  
とになります。これを与えてくださ  
る神様の思いに心を向けると、神様  
が私たちに「生きていて欲しい」と  
願っているということになります。

病気があつても障がいを持ってい  
ても、罪人であつたとしても、あな  
たに生きていて欲しい、この神様の  
愛情深い気持ち「永遠の命」とい  
う言葉に込められていると思いま  
す。

これは今生きている人たちに對  
してだけ向けられるものではありません。  
既に亡くなった人たちに対し  
ても、神様は今も「永遠の命」を  
えて、生きていて欲しいと願ひ続け  
ていてくださいます。ですから十字  
架で殺されたイエス様に新しい命  
を与えられました。

「永遠の命」ということでもう一  
つ示されることがあります。それは  
「つながり」です。人と人とのつな

がりがどこまでも続くように願っ  
ている神様の思いをイエス様は大  
切にしました。

人と人とのつながりが次々とつ  
ながつて、今では世界中の人たちと  
私たちはつながることが出来ます。  
人と人とのつながりがついているのがわ  
かると、一緒にこの地球上で生きて  
いることが分かります。遠くにいる  
人たちと自分がつながっているの  
は不思議な感じがするかもしれま  
せんが、同じ地球上に神様に生かさ  
れている仲間がたくさんいること  
になります。

このような永遠の命を、イエス様  
によつて与えられた一人として、パ  
レステイナ、ウクライナ、ミャンマ  
ーなど今、戦争に巻き込まれている  
子どもたちに、クリスマスプレゼン  
トをしたいものです。それは物では  
なくて子どもたちに必要な神様の  
愛と平和です。クリスマスの恵みを  
与えられた一人として、それぞれが  
出来る形で、愛と平和のクリスマス  
プレゼントを届けたいものです。

(2023 年 12 月 24 日 大人と  
こどもの合同クリスマス礼拝説教)